

模擬症例検討会 CASE REVIEW

実施方法の説明とグラウンド・ルールについて

国際シンポジウムチャイルド・デス・レビュー
INTERNATIONAL CHILD DEATH REVIEW SYMPOSIUM
2019/02/03

検討会の実施方法 METHODS

• 第一部【ファシリテーター：テレサ・コビントン先生】

Part I: Facilitated by Ms. Theresa Covington

様式：地域で実施するチャイルド・デス・レビュー (CDR)
参加者：全員 (小グループ制)

• 第二部【ファシリテーター：ジョアンナ・ガースタング先生】

Part II: Facilitated by Dr. Joanna Garstang

様式：都道府県など、中央レベルで実施するCDR

チャイルド・デス・オーバービュー・パネル (CDOP)
検証フォーラムを用いて話し合う (4例)
参加者：中央でのロールプレイ方式

検討会の位置付け

SETTING OF REVIEWS

第二部
Part II

第一部
Part I

全国レベル (データベース)
National level

都道府県レベル
Prefecture level

地域レベル
Community level

機関レベル
Agency level

グラウンド・ルール

GROUND RULES

• 平易な言葉で話し合しましょう

多職種での話し合いなので、専門用語には説明をなるべく加えてください

Use simple words for multidisciplinary discussion

• 誰の責任かを追求するのではなく、予防に焦点を当てましょう

Focus on prevention, not on blaming

• 無理に参加する必要はありません

見ていたいという方は、そのまま見ているだけでも構いません (心理的に辛いという方も無理しないでください)

Mind your secondary trauma and emotional conditions

国際シンポジウム
チャイルド・デス・レビュー

Child Death Review
2019.2.2-3

**For all children,
Let's face a child's tear.**

